

## ●雁皮紙ノ原料植物ニ二種アリ

予曾テ雁皮紙ノ原料植物ニ二種アルヲ言フ二種トハ何ゾヤ一ヲがんびト云フ關西地方ノ小山ニ生ズ小灌木ニシテ其葉互生シ葉裏ニ毛多シ枝端ニ四裂筒狀ノ小黃花ヲ攢簇スぢんちやうげ科品ニシテ學名ヲ *Wikstroemia sikokiana* FRANCH. ET SAV. ト云フ、一ヲさくらがんび一名ひめがんびト云フ同ジクぢんちやうげ科ノ小灌木ニシテ豆相地方ノ山地ニ生ジ前種ニ比スレバ枝條瘦長葉亦互生シ同ジク枝端ニ小黃花ヲ著ケ(前者ノ頭狀ヲ成スト異ナリ)花體稍小ナリ學名ヲ *Wikstroemia pauciflora* FRANCH. ET SAV. ト云フ世間雁皮紙ノ原料植物トシテ獨前品ノミヲ舉ゲテ通常後品ヲ逸ス精ト謂フベカラズ

## ○植物ノ學名ニ使用セル種名ノ解釋

牧野 富太郎

夫レ植物ニハ俗名 (Popular Name = Common Name = Vulgar Name) ト學名 (Scientific Name) トアリ俗名トハ諸國若クハ諸地方ノ土言ニシテ假令バたんぽぽニ就テ言ヘバ則チたんぽぽハ日本ノ土言、蒲公英ハ支那ノ土言 *Dandelion* ハ英國ノ土言 *Pissenlit* ハ佛國ノ土言 *Löwenzahn* ハ獨國ノ土言 *Pisla in leto* ハ以太利ノ土言 *Pardebleem* ハ和蘭ノ土言 *Amargon* ハ西班牙ノ土言 *Papaya ziele* ハ葡萄牙ノ土言 *Molotschai trava* ハ露國ノ土言ナルガ如シ故ニ俗名ハ通常其通ズル範圍自ラ其國或ハ其地方ニ限ラレ即チ局部的ニシテ世界的ナラズ而シテ學名ハ之ニ反シテ廣ク各國ニ通ズル學術上ノ名ニシテ即チ世界ノ公稱ナリ之ニ對シテ俗名ハ各國ノ私稱ナリト謂ヒ得ベシ

學名トハ學術名ノ謂ナリ而シテラテン語ヲ以テ作ル故ニ又ラテン名 (Latin Name) ト稱スルコトアリ又植物學名稱 (Botanical Name) ト呼ブコトアリ

學名ハ極メテ神聖ナルモノナリ之ヲ以テ斯學上ニ相當ノ智識權威ヲ有スル者ニ非ザレバ則チ此學名ヲ命ズルノ資格アルナシ決シテ俗名ヲ命ズルガ如キ不規律ニシテ且輕々タルモノニアラズ

學名ハ二語ヨリ成ル此命名ノ式ハ彼ノリンネ氏ノ創設ニ成リシ以來今日ニ至ルマデ世界ノ學者ノ遵奉スル所ナリ所謂二命名法是ナリ而シテ其末ニ命名者ノ姓名ヲ伴フヲ常トス其二語ノ第一位ハ屬名 (Generic Name) ニシテ名詞ヲ以テ之ニ充ツ或ハ罕ニ形容詞ヲ名詞ト做シテ用ウルコトアリ第二位ハ種名 (Specific Name) ニシテ通常ハ形容詞ヲ以テ之ニ充ツレドモ亦屬格 (Genitive Case) ニ屬セル名詞ヲ用ウルコト少ナカラズ又或ハ語尾ニ變化ヲ加ヘザル名詞ヲ直チニ特用スルコトアリ今下ニ主トシテ日本植物ノ學名ニ用キラレタル種名ヲ解釋シテ其意義ヲ著ハシ以テ啓蒙ノ一助トナサント欲ス而シテ此ニ其種名ノ意義ヲ知レバ則チ當ニ其植物ヲ記憶スルニ便ナルノミナラズ兼テ亦其植物ノ特徵ヲモ知ルヲ得ベキモノ多シ

學名トハ上記ノ如キモノヲ指スナリ然ルニ世人往々植物學上ニ用ウル和名即チ日本名ヲ學名ト呼ブコトアリ是レ極メテ非ナリ是レ大ナル誤ナリ宜シク速ニ其稱呼ヲ改ムベキモノトス

種名ハ通常語尾ニ變化アリ假令バ japonicus, japonica, japonicum ノ如シ是レ甲ハ男性ニシテ乙ハ女性丙ハ中性ナリ而シテ性ハ固ト屬名ト一致セザルベカラズ故ニ屬名男性ナレバ之ニ聯ナル種名モ亦當ニ男性タルベキナリ語尾ノ變化ヲ表ハス文字ハ必ズシモ上記ノ如カラザルモノアリ即チ男性ニシテ asper, ater 及 niger ノ如キモノアリ

acerifolius.

かへび屬 (Acer) ノ如キ葉ヲ有スル

aidnensis.

會津(岩代)ノ

aculeatus.

刺針アル

alatus.

翼狀ノ、翼アル、翅翼アル

acuminatus.

鋭尖ノ

albidus.

淡白色ノ

affinis.

同様ナル、酷似ノ、近縁ノ

alticus.

亞爾泰山ノ

alternifolius.  
americanus.  
angustifolius.  
anomalus.  
apenninus.  
apiculatus.  
arenatus.  
argutus.  
互生葉ヲ有スル  
亞米利加ノ  
狭キ葉ヲ有スル  
次序ナキ、不齊ノ、常例ニ合ハザル  
アペナイン山(以太利)ノ  
小尖頭アル  
弓狀ニ曲リタル  
尖リタル、鋭鋸齒アル

armatus.  
artemisiæfolius.  
arvensis.  
asiaticus.  
asper, aspera.  
asphodeloides.  
ater, atra, atrum.  
australis.  
刺針ヲ備フル、防禦裝置アル  
よゝろ屬(Artemisia)ノ如キ葉アル  
原野ニ生ズル  
亞細亞ノ  
糙澁ノ、粗糙ノ  
Asphodelus(ゆり科植物)ニ類似セル  
暗黒色ノ  
南方ノ、南半球ノ  
(未完)

## ○わたノ學名

牧野 富太郎

第百六代後陽成帝ノ朝文錄年間ノ渡來以後廣ク我邦諸州ニ栽培スルわた(草綿)ニハ通常 *Gossypium herbaceum* L.ノ學名ヲ充用シ來リシガ是レ非ニシテ宜シク *Gossypium Nanking Meyen.*ノ學名ヲ適用セザルベカラズ而シテ *Gossypium herbaceum* L.ハ全ク之レト相異リタル一種ニ屬セリ  
わたハ一年生ノ草本ニシテ枝極ハ紫色ヲ帶ビ葉ハ底部略ボ心臟形ヲナシ葉面ノ中部マデ三乃至五ノ裂片ニ分レ裂片ハ卵狀長橢圓形ヲ呈シ主脈三條ニハ下部ニ腺アリ花下ノ苞ハ大ニシテ約ツ花冠ノ半長アリ紫色ヲ呈シ基部合體ス上部鋭尖頭ヲナシ且ツ三乃至四ノ尖齒アリ花冠ハ黃色ニシテ花爪ハ深紫色ヲ呈シ花瓣ハ回旋シ老レバ紫色ニ變ズ